

HTLV-1と母乳育児

ヒトT細胞型白血病ウイルス-1型(HTLV-1)のキャリアは

日本全国に108万人いるといわれます。

このウイルスは母子感染することから、2010年から、

すべての妊婦に対してスクリーニングが行なわれるようになりました。

妊娠をきっかけにHTLV-1キャリアであることが判明した女性は、

驚きとともに、子どもに感染することへの恐れや、

自分自身の将来に対する不安など、多くの悩みを抱えます。

助産師は、そんなキャリアの女性に対し、さまざまな局面でかわり、

揺れ動くところに寄り添うことが求められています。

本特集では、とくに栄養方法の選択を中心に、

HTLV-1キャリアの女性を支えるために知っておきたい知識を

解説していただき、女性が母乳育児を選択した場合は、

その利点を活かしつつ母子感染予防を行なう方法について学びます。

